

返本作業

—利用者が返却した資料や、
館内で閲覧して返本台に置いた資料を書架の正しい位置に戻す業務です—

司書課程のこんな授業と関連しています：

- ・ 図書館サービス論
- ・ 情報組織化論

開催スケジュール：毎週月曜 13：35 - 14：35（60分）

	Q3	Q4	内容（1 プログラムで解説+実習）
①	9/27（月）	11/22（月）	オリエンテーション・概観
②	10/4（月）	11/29（月）	B1F 西側、2F（学習用資料）
③	10/11（月）	12/6（月）	1F 全体
④	10/18（月）	12/13（月）	B1F 東側（雑誌等）
⑤	10/25（月）	12/20（月）	B2F（研究用資料）

※Q3 は緊急事態宣言を受けて募集を中止しました

こんなことが身につきます：

- ・ 請求記号の仕組みを学び、図書館の資料の排列について理解できる。
- ・ 資料の特徴を理解し、図書館の蔵書構成を把握できるようになる。
- ・ 返本作業を通じて、書架整理について学ぶことができる。

注意：

- ・研修の全体概要資料「図書館研修生受入制度について」をご確認ください

過去の参加者の声：

- ・この研修プログラムを通して、大学図書館にある本の位置がかなり分かるようになったのだが、もう少し早い段階で図書館研修生をやっていたらもっとよかったと思う。
- ・本研修に参加する前は、返本作業はいかに素早く正しい位置に返本することができるかということが最も重要なことだと思っていたが、利用者が利用しやすいと思えるような工夫や気遣いなど利用者のことを考え、いかに資料を手に取りやすくするのかを考えることも大切だと感じた。



南山大学図書館公式キャラクター eva